

第3回男女共同参画推進委員会 会議録

日 時：令和5年5月25日（木）19:00～19:35

場 所：役場 会議室2

＜出席委員＞阿部慶太、小笠原瑠美、太田千佳子、館盛洋子、水崎和仁、稲守涼花
宮木宗久、藤川浩太（8名）

＜事務局＞総務課長補佐 下浦 強、総務課主査 金沢 愛、総務課主事 吉田 彩乃

1 開会（19：00）

2 会長あいさつ

お忙しい中お集まりいただきありがとうございます。6月には男女共同参画週間があるということで、活動内容について協議していきます。よろしくお願いいたします。

3 協議事項

（1）男女共同参画週間の活動予定について

吉田主事より資料1に基づき説明

（委員）情報無線での周知は予定されていますか。図書館のコーナー設置など、情報無線でも案内すると効果的だと思います。

（吉田主事）情報無線での周知も実施します。

（委員）広報6月号について、内閣府のキャッチフレーズをもっと強調してはどうでしょうか。その方が興味を引いて読んでもらえるのではないのでしょうか。

（吉田主事）変更できないか広報担当に確認します。変更が難しい場合、SNSに掲載する際の参考にしたいと思います。

（2）男女共同参画に関する中学生作文コンクールの募集について

吉田主事より資料2に基づき説明

（委員）資料2の裏面にある「図書コーナーを設置します」の文章は、先ほど説明にあった男女共同参画週間に設置する内容を指すのでしょうか。

（委員）図書コーナー自体は常設しています。（新刊コーナーの右横）男女共同参画週間に実施しているのは特設の展示です。（棚に本を平積みする形の展示）

（吉田主事）募集チラシの文章を「設置しています」に修正し、裏面下部に図書館コーナーの場所を掲載するようにします。

（委員）応募作品が集まったら、委員が事前に読んだ上で集まり、子どもたちの考えがどのように変化してきているのかなどについて話し合うのはどうでしょうか。

また、表彰されなかった作品にも一言コメントを書いて返却してはどうで

しょうか。

(下浦補佐) コメントの記載は皆さんで分担すれば可能だと思います。検討します。

(会長) 表彰式は保護者の方も参加されていますし、自分が想像していたよりずっと真剣な様子でした。そういった気持ちに伝えられるよう取り組みたいですね。

(委員) 前回、委員向けに講話をやるということでしたが、それと絡めて実施するのはどうでしょうか。

講話の先生は作文選考に関わっていらっしゃる方ですか？

(下浦補佐) 愛国大学の岡庭先生が関わってくださっています。

(委員) 中札内の子どもたちの状況を踏まえた上で講話いただけるといいのではないのでしょうか。

(吉田主事) 作文コンクールの委員の皆様からの推薦作品を決める日程としては、9月上旬に皆様に作文をお送りして、9月下旬にお集まりいただき、10月には決定できるように予定を組みたいと思います。

(委員) 私は仕事の都合で表彰式に出席するのは難しいのですが、表彰式の日程が決まったら委員にもお知らせいただけますか。可能な方は出席できるようにしたほうがいいと思います。

(吉田主事) 表彰会場となる中学校に確認を取ったうえで周知したいと思います。

(3) 懇談会について

吉田主事より資料3に基づき説明

(委員) 前はどんなテーマについて話し合ったのでしょうか。

(吉田主事) ～口頭にてテーマを伝達～

(金沢主査) 懇談会の目的は村民の現状をこちらが「知る」ということ、そして話し合う中で相手方に「気が付いてもらう、知ってもらう」ということにあると思っています。その観点でお考えいただければ幸いです。

(吉田主事) 後日でも結構ですので、ご意見があれば事務局までお願いします。

終了 (19:35)

※終了後の話の中で、PTAとの懇談会はどうかという提案をいただきました。